

【別紙１】 システム仕様要件

1. システム仕様要件

公営住宅管理システム「at home V」の要件は次のとおりとする。

1.1 業務範囲

本システムの業務範囲を以下に示す。なお、本仕様書は基本的な要件を定めるものであり、下記業務を遂行する上で必要とされる機能を全て含むものとする。

業務	業務内容
募集管理業務	入居者の募集から抽選・斡旋までを管理する。
入居者管理業務	入居者情報及び入退去を管理する。
調定・収納管理業務	調定作成から収納までの作業を行う。
滞納管理業務	滞納者情報の管理、交渉記録の作成を行う。
団地情報管理業務	建物情報、修繕状況、駐車場を管理する。
家賃算定業務	算定時の基礎情報の管理、基準家賃の算定を行う。
過誤納管理業務	過誤納金の還付・充当を行う。
マスタメンテナンス	各種マスタのメンテナンスを行う。

1.2 システムに関する基本要件

- (1) 那須烏山市情報セキュリティポリシー及び関連法令等を遵守できること。
- (2) システム要求機能については、別紙２「機能要件書」へ記載された機能を有すること。有していない場合については、代替案を提示すること。
- (3) 別紙３「帳票一覧」に記載された帳票の発行ができること。なお、帳票については、基本的には受託者の提供するパッケージシステムの標準様式を利用することとし、カスタマイズは行わない。
- (4) 各種マニュアル、操作画面等は日本語で表記されていること。また、紙媒体、CD等で提供すること。
- (5) 本システムのソフトウェアは導入時の最新のバージョンのものを導入すること。
- (6) 元号改正に対応したシステムであること。
- (7) 職員が利用しやすく運用が容易なシステムであること。
- (8) プリンタは本市が保有する「キャノン LBP841C」を用いる。当該プリンタで必要な印刷が行えるシステムであること。
- (9) ハードウェアは本システムが問題なく稼働できる最適の機種とすること。
- (10) 5年間運用可能であること。

1.3 情報セキュリティ要件

(1) ユーザ権限

担当者の役割に応じて最小限の操作しか出来ないように配慮し、操作ミスや情報漏えい等の

防止に努めること。また、人事異動等に伴う担当者の変更も容易に対応できること。認証についてはユーザ名・パスワードによる認証を必須とする。

(2)情報セキュリティ対策

構築及び本稼働期間において以下のセキュリティ対策を実施するとともにその他必要に応じて万全なセキュリティ構成を保つための対応を行うこと。

- ①情報セキュリティ対策は、「那須烏山市情報セキュリティポリシー」に準拠し、その内容と整合性を取る。なお、詳細は双方で協議のうえ、セキュリティ対策を施すこと。
- ②運用開始後のセキュリティリスクの見直し範囲は、本システム全体とし、セキュリティリスクの対応範囲を洗い出した脅威全体とする。運用開始後のセキュリティリスクの見直しはセキュリティに関するイベントの発生時（情報システムに関するインシデントの発生時）を含め、万全なセキュリティ構成を保つ必要が生じた場合に実施すること。
- ③本業務で納品 される機器、ソフトウェアの各種ログを確実に記録し、万一事故が発生した場合に追跡のための基礎情報 として利用可能 とすること。取得対象のログは不正な操作等を検出するためのログイン・ログアウト履歴、操作ログ等とすること。
- ④本システム稼働期間中における各種ログの保管を行い、本市の要求に応じてログを参照できる機能を有すること。